

科目名		設計演習			
担当教員		渡邊 晋太郎		実務授業の有無	○
対象学科	建築士学科	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	3	時間数	48
授業概要、目的、授業の進め方	2級建築士製図試験の木造についての、エスキスから作図までを習得する				
学習目標 (到達目標)	2級建築士製図試験の木造について合格レベルの知識定着を目標とする。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	設計製図テキスト（総合資格学院）/プリント配布				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	木造専用住宅-1			エスキスの方法を全員で教科書に沿ってしっかり学習します。例題課題の図面トレースをします。平面図、立面図、伏図、矩計図の描き方を確認しながら進めます。	
2	木造専用住宅-2			例題課題を与えます。全員である程度のところまでいっしょにエスキスします。各自：エスキス完成提出（エスキスグリッド用紙）製図：完成提出（A2 ケント紙）	
3	木造専用住宅-3			例題課題を与えます。全員である程度のところまでいっしょにエスキスします。各自：エスキス完成提出（エスキスグリッド用紙）製図：完成提出（A2 ケント紙）	
				※前期は教科書等資料を見ながら作業可。後期は見ないでできるようにしましょう。	
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
課題	授業態度			必須提出課題の点数に加え、通常の授業態度などを加味して総合的に判断します。しっかり 自分の中で目標を持って、集中して実習に臨んでください	
80 %	20 %	%	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴	意匠設計実務8年				